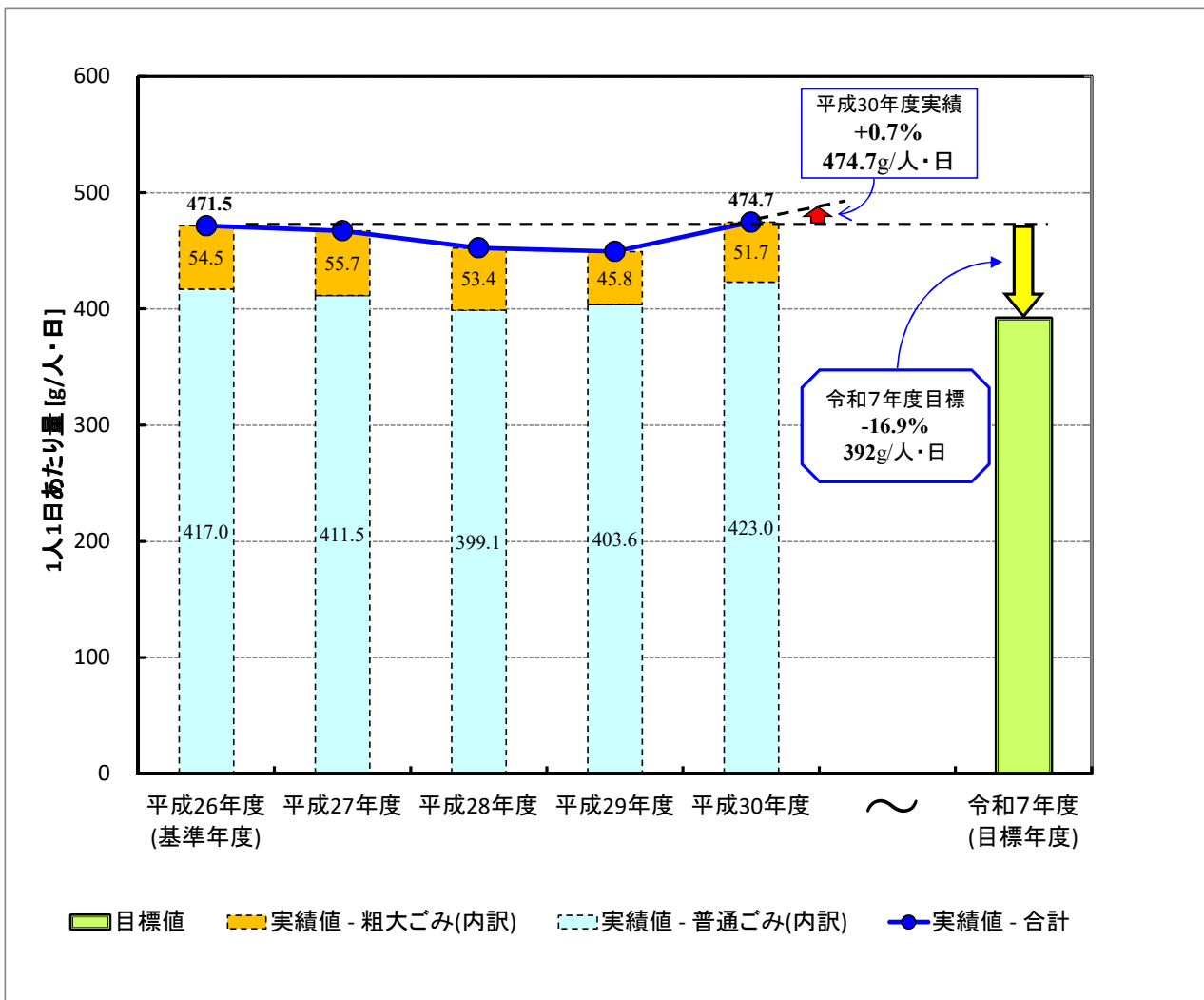


案件 1

「本市のごみ排出量・資源物量の推移について」

※本資料中「平成 30 年度」又は「平成 30 年度実績」と表記する場合の数値は、
確定前の見込値を表しています。

本市の家庭系ごみ量の推移

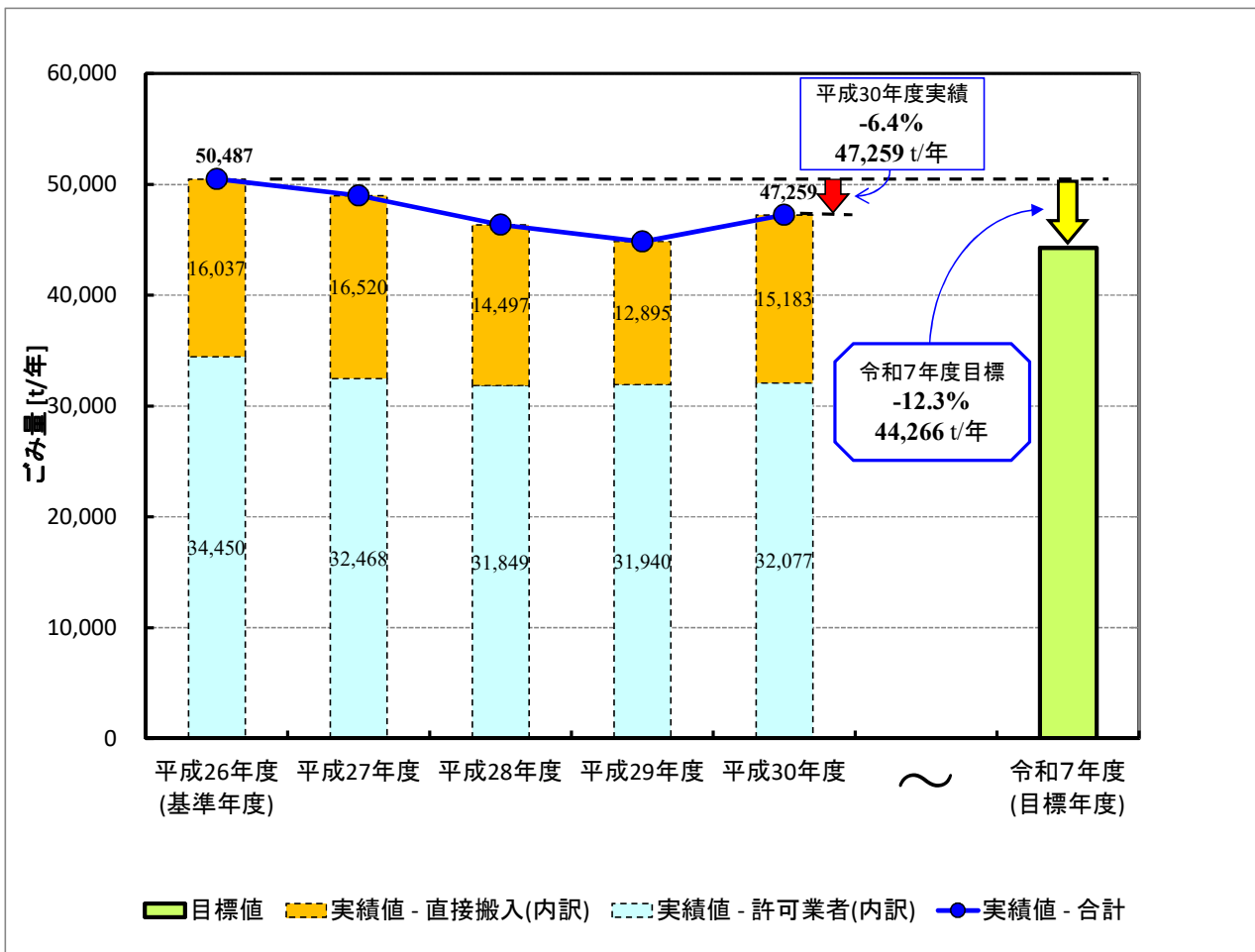


年度	家庭系ごみ ※ 1人1日あたりごみ量 [g/人・日]				前年度 比 (差分)	基準年度 比 (差分)	収集人口 [人] (10/1時点)	家庭系ごみ ごみ量 [t/年]			
	普通ごみ	粗大ごみ		計				普通ごみ	粗大ごみ		計
		小型	大型						小型	大型	
平成26年度 (基準年度)	417.0	54.5		471.5			278,588	42,406.00	5,545.00		47,951.00
平成27年度	411.5	29.0	26.7	467.2	-0.9%	-0.9%	279,341	42,071.39	2,964.04	2,726.78	47,762.21
平成28年度	399.1	28.0	25.4	452.5	-3.1%	-4.0%	280,567	40,873.84	2,862.89	2,599.76	46,336.49
平成29年度	403.6	24.5	21.3	449.4	-0.7%	-4.7%	281,320	41,441.92	2,518.09	2,191.28	46,151.29
平成30年度	423.0	28.1	23.6	474.7	5.6%	0.7%	282,194	43,564.75	2,891.73	2,432.89	48,889.37
～											
令和7年度 (目標年度)	342.1	49.9		392.0		-16.9%	278,979	34,834.00	5,078.00		39,912.00

※小数第2位で四捨五入

- 令和7年度目標の基準年度比－16.9%に対し、平成29年度実績は－4.7%で、平成30年度実績は＋0.7%であった。
- 平成30年度の家庭系ごみ量の増加は、大阪府北部地震等の災害により、廃棄物量が増加したためである。

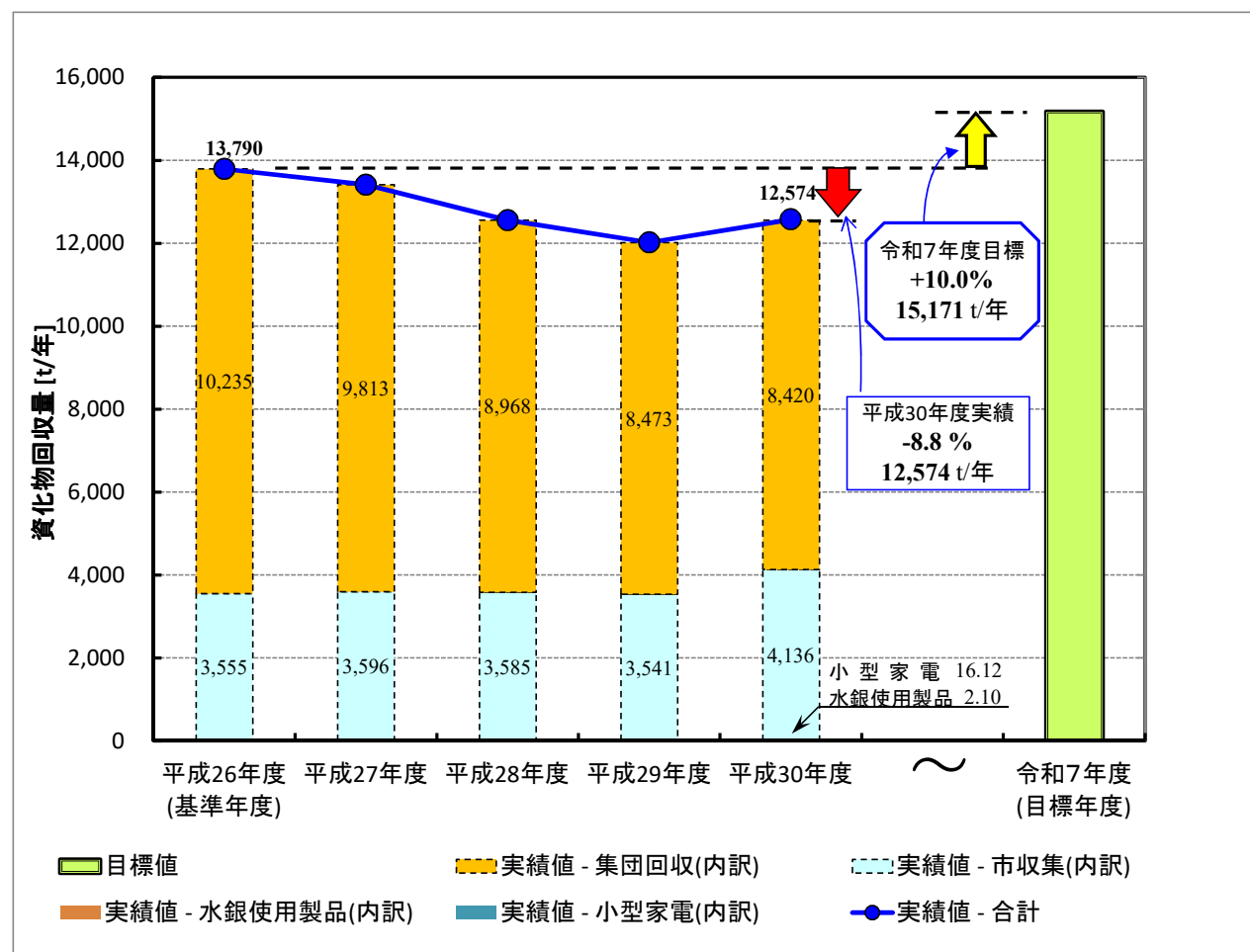
本市の事業系ごみ量の推移



年度	事業系ごみ ごみ量 [t/年]			前年度 比 (差分)	基準年度 比 (差分)
	許可業者	直接搬入	計		
平成26年度 (基準年度)	34,450.00	16,037.00	50,487.00		
平成27年度	32,467.87	16,520.03	48,987.90	-3.0%	-3.0%
平成28年度	31,848.60	14,497.47	46,346.07	-5.4%	-8.2%
平成29年度	31,939.63	12,894.76	44,834.39	-3.3%	-11.2%
平成30年度	32,076.74	15,182.73	47,259.47	5.4%	-6.4%
~					
令和7年度 (目標年度)			44,266.00		-12.3%

- ・令和7年度目標の基準年度比-12.3%に対して、平成29年度実績は-11.2%で、平成30年度実績は-6.4%であった。
- ・前年度のごみ量と比較すると、平成30年度は5.4%増加している。
- ・平成30年度の事業系ごみ量の増加は、家庭系ごみと同様に、大阪府北部地震等の災害により、廃棄物量が増加したためである。

本市の資源物回収量の推移



年度	資源物回収量 [t/年]					前年度比 (差分)	基準年度比 (差分)
	市収集分 ※2	小型家電 ※1	水銀使用 製品※1	集団回収分 ※1	計		
平成26年度 (基準年度)	3,555.00	-	-	10,235.00	13,790.00		
平成27年度	3,595.58	-	-	9,812.93	13,408.51	-2.8%	-2.8%
平成28年度	3,584.72	-	-	8,968.12	12,552.84	-6.4%	-9.0%
平成29年度	3,540.50	5.11	0.59	8,472.68	12,018.88	-4.3%	-12.8%
平成30年度	4,135.51	16.12	2.10	8,420.40	12,574.13	4.6%	-8.8%
～							
令和7年度 (目標年度)	3,793.00	- ※3	- ※3	11,378.00	15,171.00		10.0%

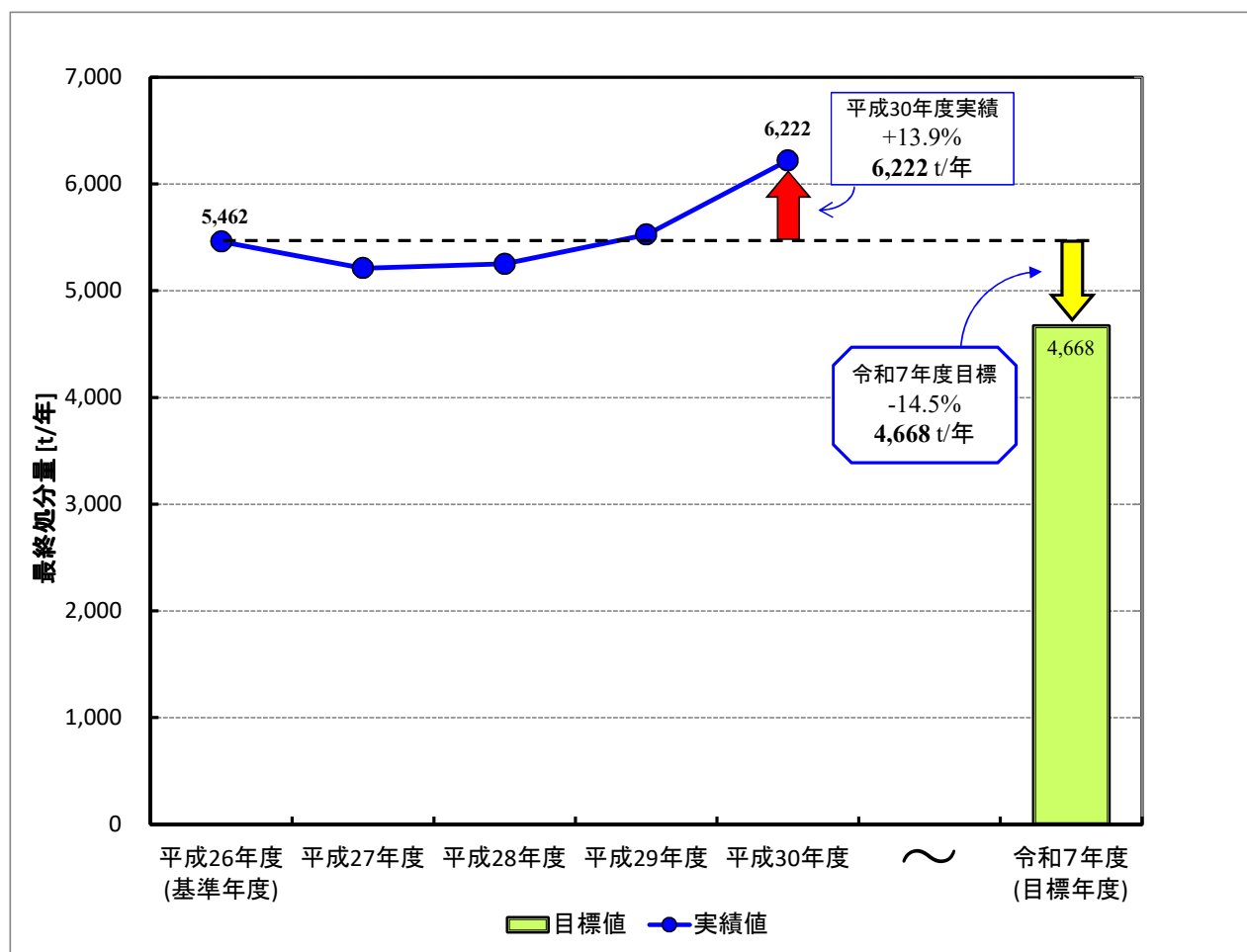
※1 小数第3位で四捨五入

※2 市収集分は缶・びん・ペットボトル・古紙・古布・木くず・金属くずの合計

※3 小型家電、水銀使用製品については、一般廃棄物処理基本計画での目標設定なし

- 令和7年度目標の基準年度比+10.0%に対し、平成29年度実績は-12.8%で、平成30年度実績は-8.8%であった。
- 平成30年度の資源物回収量は、前年度と比較すると4.6%増加している。
- 市収集分は平成27年度から平成29年度までは微減傾向だったが、平成30年度は増加している。一方で、集団回収分は年々減少しているが、近年は減少が鈍っている。
- 平成30年度の小型家電及び水銀使用製品の増加は、回収拠点の拡大の影響と宅配回収の利用者増が考えられる。

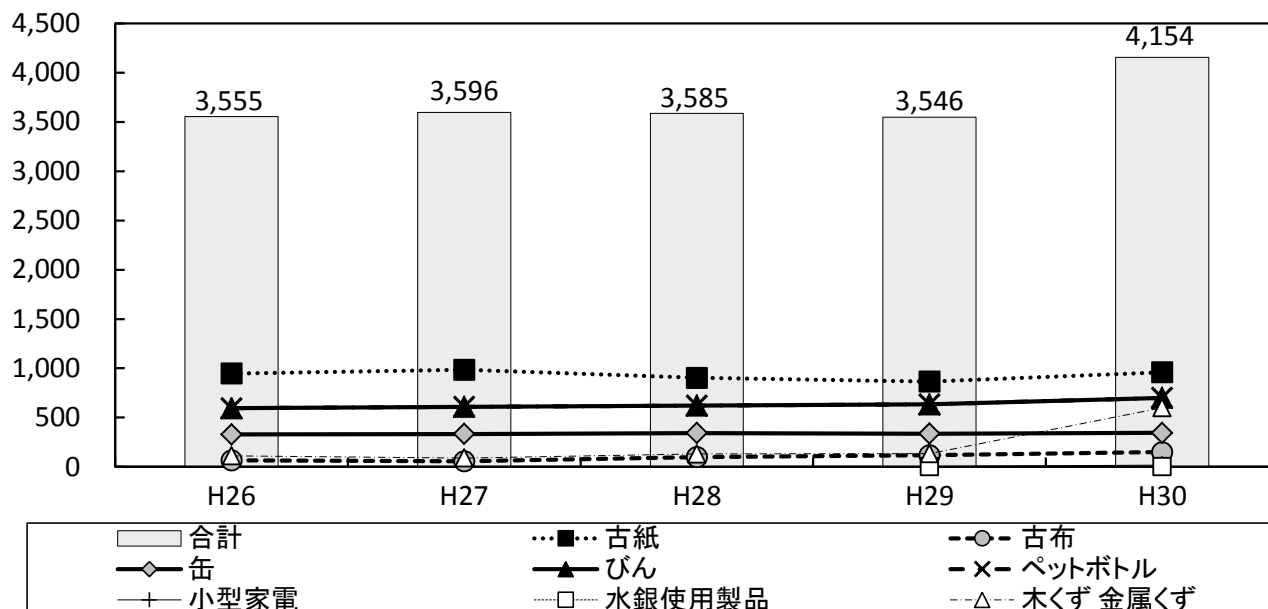
本市の最終処分量の推移



年度	最終処分量 [t/年]	前年度比 (差分)	基準年度比 (差分)
平成26年度 (基準年度)	5,462.08		
平成27年度	5,211.33	-4.6%	-4.6%
平成28年度	5,252.70	0.8%	-3.8%
平成29年度	5,527.03	5.2%	1.2%
平成30年度	6,222.10	12.6%	13.9%
～			
令和7年度 (目標年度)	4,668.00		-14.5%

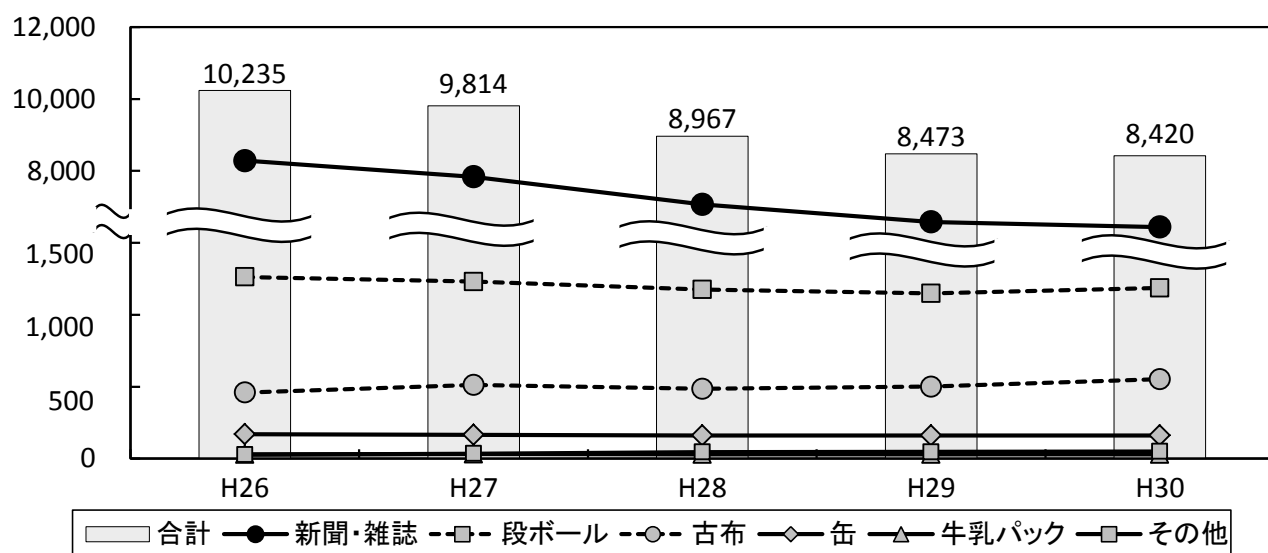
- 令和7年度目標の基準年度比－14.5%に対して、平成29年度実績は＋1.2%で、平成30年度実績は＋13.9%であった。
- 大阪府北部地震等の災害によるごみ量の増加及びごみ質の変動が影響した結果、平成30年度の最終処分量は増加している。

1. 市が収集した資源物量（単位:t）



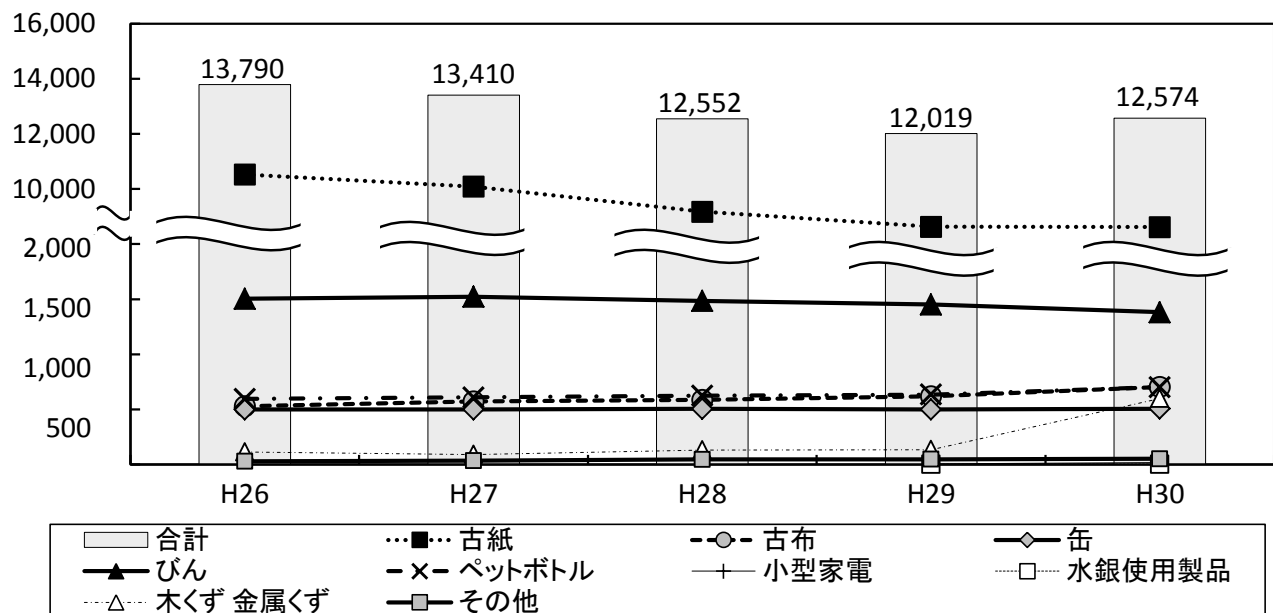
※小型家電の量には、リネットジャパン㈱による宅配回収量も含む。

2. 集団回収で集められた資源物量（単位:t）



	H26	H27	H28	H29	H30
新聞・雑誌	8,285	7,839	7,067	6,584	6,441
段ボール	1,263	1,231	1,176	1,149	1,186
古布	460	513	486	501	552
缶	170	165	162	162	162
びん	0	0	0	0	0
牛乳パック	29	31	30	30	29
その他	28	35	46	47	50
合計	10,235	9,814	8,967	8,473	8,420

3. 資源物量合計（単位:t）



	H26	H27	H28	H29	H30
古紙	10,524	10,085	9,177	8,628	8,616
古布	527	571	585	619	702
缶	499	499	505	499	506
びん	1,504	1,522	1,485	1,452	1,382
ペットボトル	595	608	623	634	701
小型家電	0	0	0	5	16
水銀使用製品	0	0	0	1	2
木くず・金属くず	113	90	131	134	599
その他	28	35	46	47	50
合計	13,790	13,410	12,552	12,019	12,574

※集団回収の新聞・雑誌、段ボール、牛乳パックは古紙に合算